

## 令和元年度 第1回 豊島区総合高齢社会対策推進協議会

# 総合高齢社会対策の取り組みについて

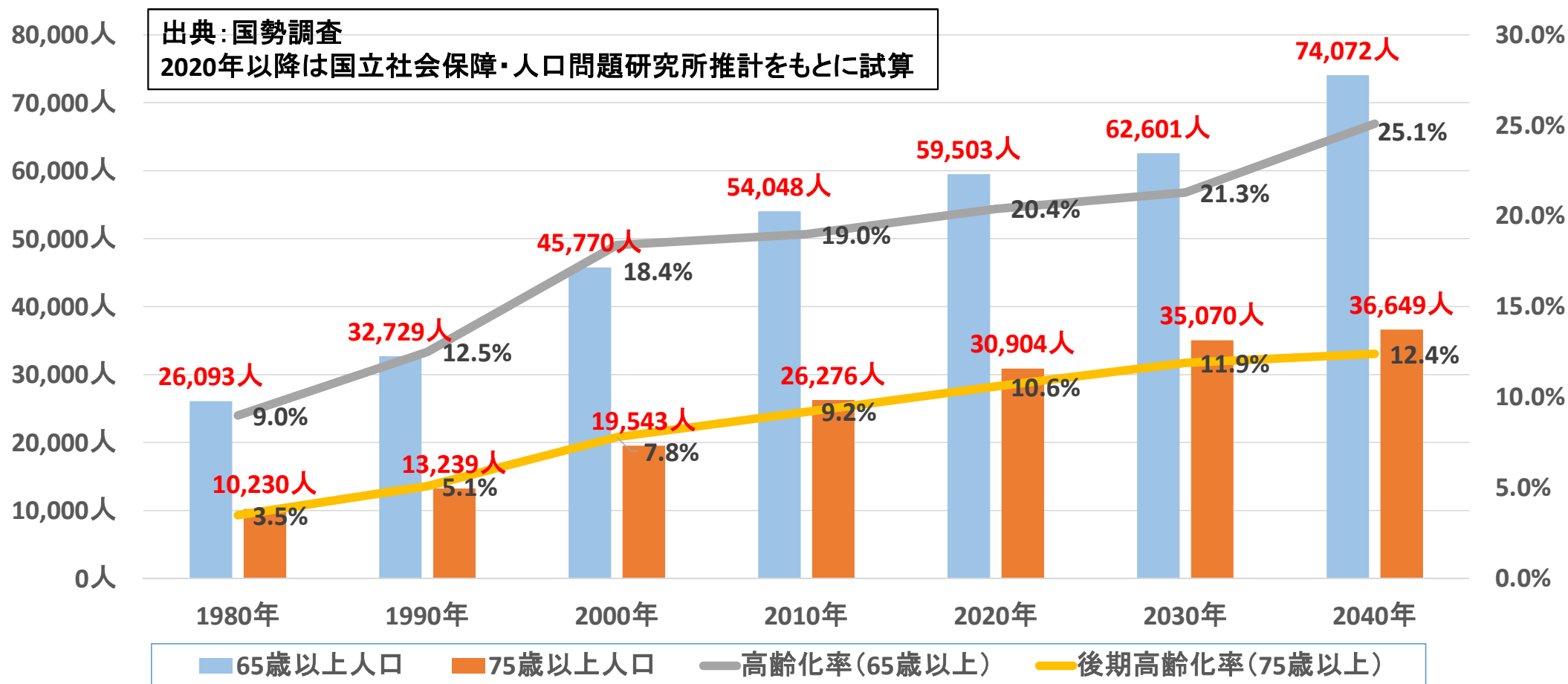


令和元年7月12日 保健福祉部 総合高齢社会対策推進室

# I 豊島区の現状と課題

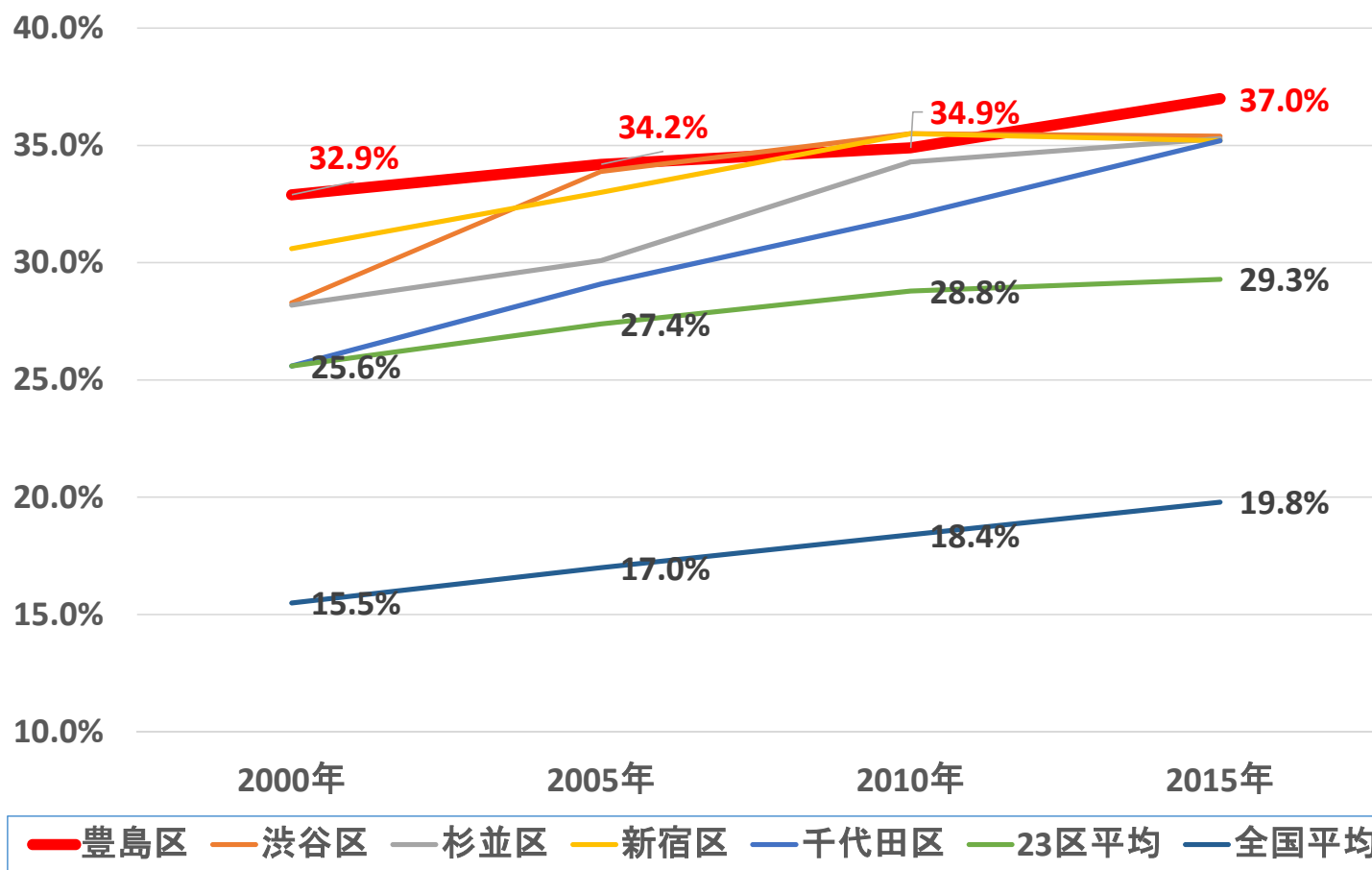
# 1 豊島区の高齢者数と高齢化率の推移

- ・ 豊島区の高齢者数は漸増
- ・ 2040年には区民の4人に1人が65歳以上、8人に1人が75歳以上に



## 2 豊島区の75歳以上一人暮らし高齢者割合の状況

- ・ 豊島区の75歳以上人口に占める一人暮らしの割合は**全国区市1位**
- ・ 全国平均の約2倍



### 全国区市ランキング

1位	豊島区	37.0%
2位	渋谷区	35.4%
3位	杉並区	35.3%
4位	新宿区	35.2%
5位	千代田区	35.2%
	23区平均	29.3%
	全国平均	19.8%

出典：2015年国勢調査

### 3 豊島区の一入暮らし割合の状況

- ・ 豊島区の人口に占める一人暮らしの割合は、高齢者に限らず全世代で高い
- ・ 副都心3区が上位の傾向

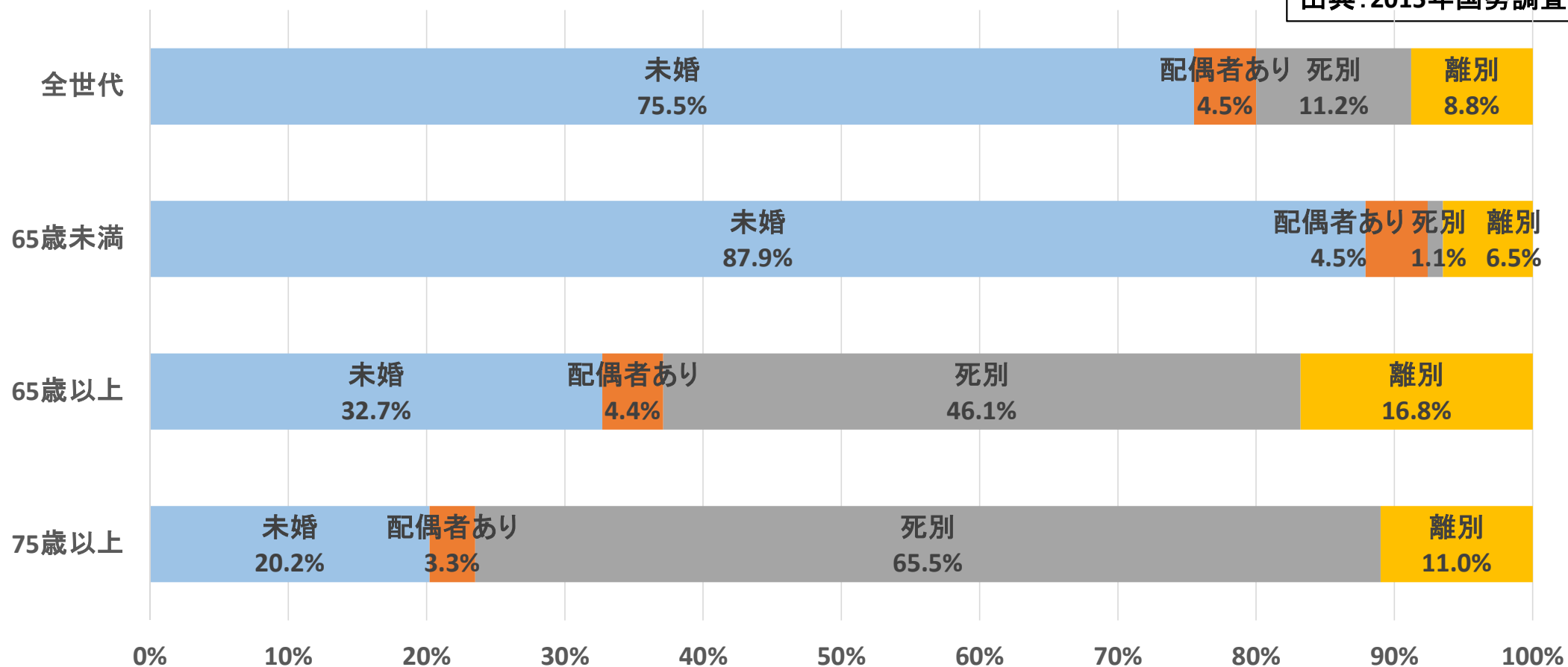
出典：2015年国勢調査

	豊島区割合	全国区市ランキング				
全世代	38.4%	①新宿区	②豊島区	③渋谷区	④中野区	⑤千代田区
65歳未満	39.5%	①新宿区	②豊島区	③渋谷区	④中野区	⑤千代田区
65歳以上	33.8%	①渋谷区	②豊島区	③新宿区	④杉並区	⑤中野区
75歳以上	37.0%	①豊島区	②渋谷区	③杉並区	④新宿区	⑤千代田区

## 4 豊島区の単身者の婚姻状況

- ・ 豊島区の65歳未満単身者の9割、75歳以上単身者の2割が未婚(婚姻歴なし)
- ・ 未婚割合は、65歳以上が**全国区市3位**、75歳以上が**全国区市4位**

出典：2015年国勢調査



## 5 一人暮らし割合が高い要因の分析

- ・豊島区は東洋経済新報社「住みよさランキング2019」の「利便度」で**全国2位**
- ・一人暮らし割合が高い自治体は、生活利便度が高く、狭小住戸が多い傾向

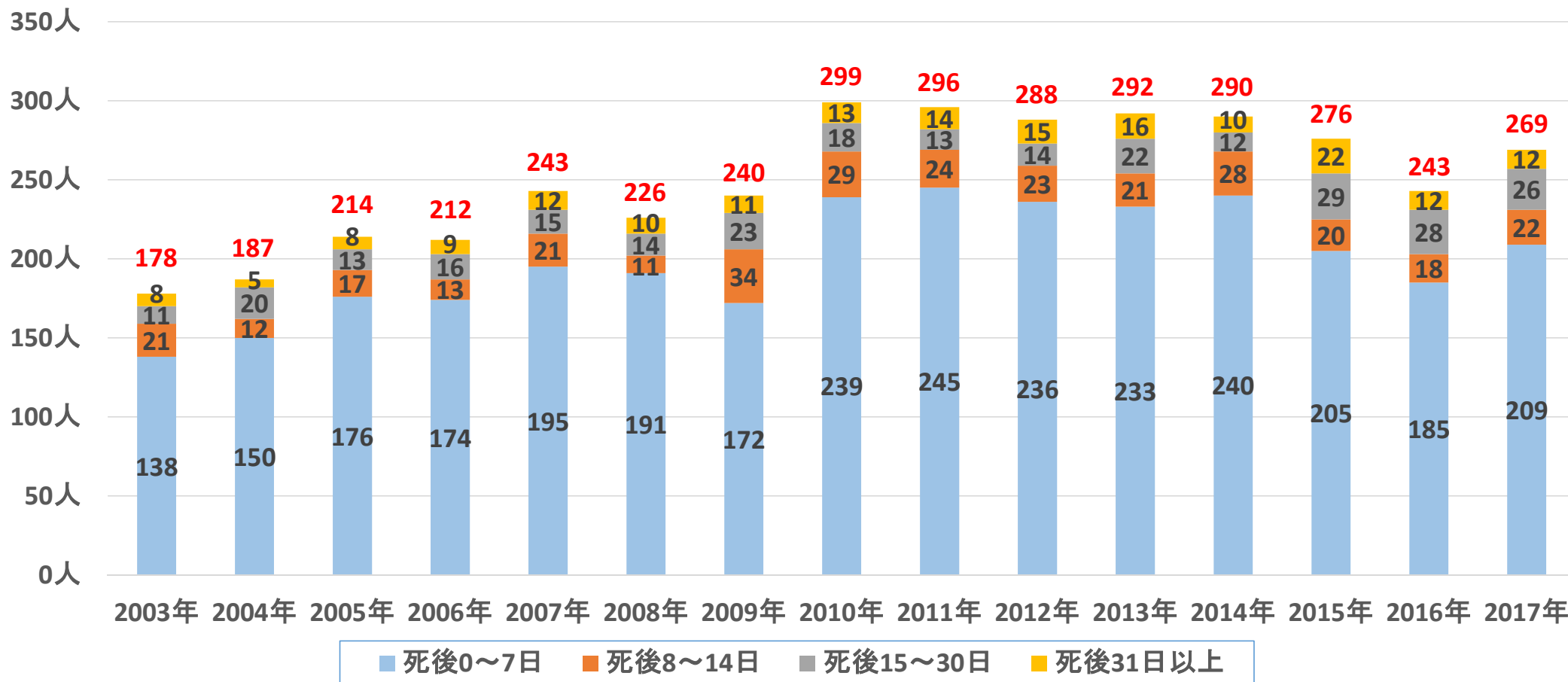
生活利便度	全国区市ランキング					出典
利便度	①渋谷区	②豊島区	③新宿区	④武蔵野市	⑤台東区	東洋経済新報社 (都心3区は対象外)
コンビニエンスストア密度	①千代田区	②新宿区	③台東区	④中央区	⑤豊島区	商業統計調査
ドラッグストア密度	①新宿区	②豊島区	③千代田区	④中央区	⑤港区	商業統計調査
診療所密度	①中央区	②千代田区	③港区	④渋谷区	⑤豊島区	医療施設調査

住宅	23区ランキング					出典
狭小住戸割合	①中野区	②新宿区	③豊島区	④杉並区	⑤文京区	住宅・土地統計調査
民営借家居住割合	①中野区	②豊島区	③新宿区	④杉並区	⑤渋谷区	国勢調査

## 6 豊島区の孤立死の状況

- ・ 豊島区の孤立死(誰にも看取られることなく、亡くなった後に発見される死)は増加傾向
- ・ この15年間で約1.5倍に

出典：東京都監察医務院で取り扱った自宅住居で亡くなった者の統計





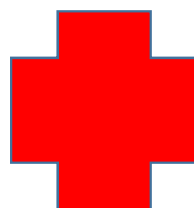
## 7 直面する課題

加えて、一人暮らし高齢者が多いと...

### 【高齢社会における一般的課題】

- 社会保障制度の維持
- 労働力の減少
- 病院・施設の対応限界
- 無年金者・低年金者への対応
- 生活保護の増加
- 公共インフラ・住宅の老朽化
- 団地・民間マンションの建替
- 地域全体のバリアフリー化

【参考】東京大学高齢社会総合研究機構資料



### 【社会的孤立のリスク】

- 生きがいの低下
- うつ・認知症になりやすい
- 疾病予防・介護予防が困難
- 高齢者の引きこもり
- 孤立死
- 消費者被害のリスク
- 高齢者による犯罪のリスク
- 地域力の低下

【参考】平成23年版高齢社会白書

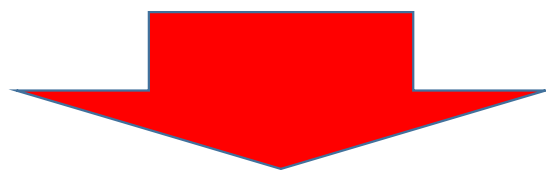
**高齢化への対応がより困難に！**

## Ⅱ 総合的な高齢社会対策の推進

## 8 豊島区が今なぜ総合高齢社会対策に取り組むのか？

豊島区はこれまでもCSW、区民ひろば、セーフコミュニティなど  
先進的な取り組みを行ってきた

しかし、一人暮らし割合が高い、人口過密、外国人が多いなど  
他自治体と比べて高齢化への対応がより困難



課題先進都市である豊島区は  
他都市よりも一歩先んじた対策を

## 9 基本方針

- 豊島区の強みである「文化」、「セーフコミュニティ」の資源・経験を最大限に活用

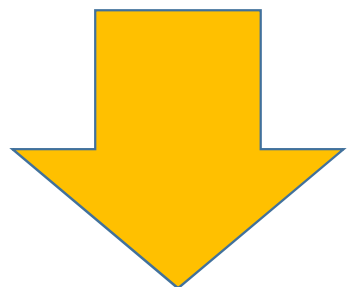
区民・各種団体・民間企業等の総力を結集した  
「オールとしま」による推進

科学的データに基づく効果的・効率的な対策

分野横断・総合的な取り組みで  
新たな価値を創出

「高齢者にやさしいまち」  
日本一へ

### 対策目標



### 豊島区が目指す 将来像

## ●社会的孤立ゼロ

【社会的孤立とは】家族や地域社会との交流が、客観的にみて著しく乏しい状態（出典：平成23年版高齢社会白書）

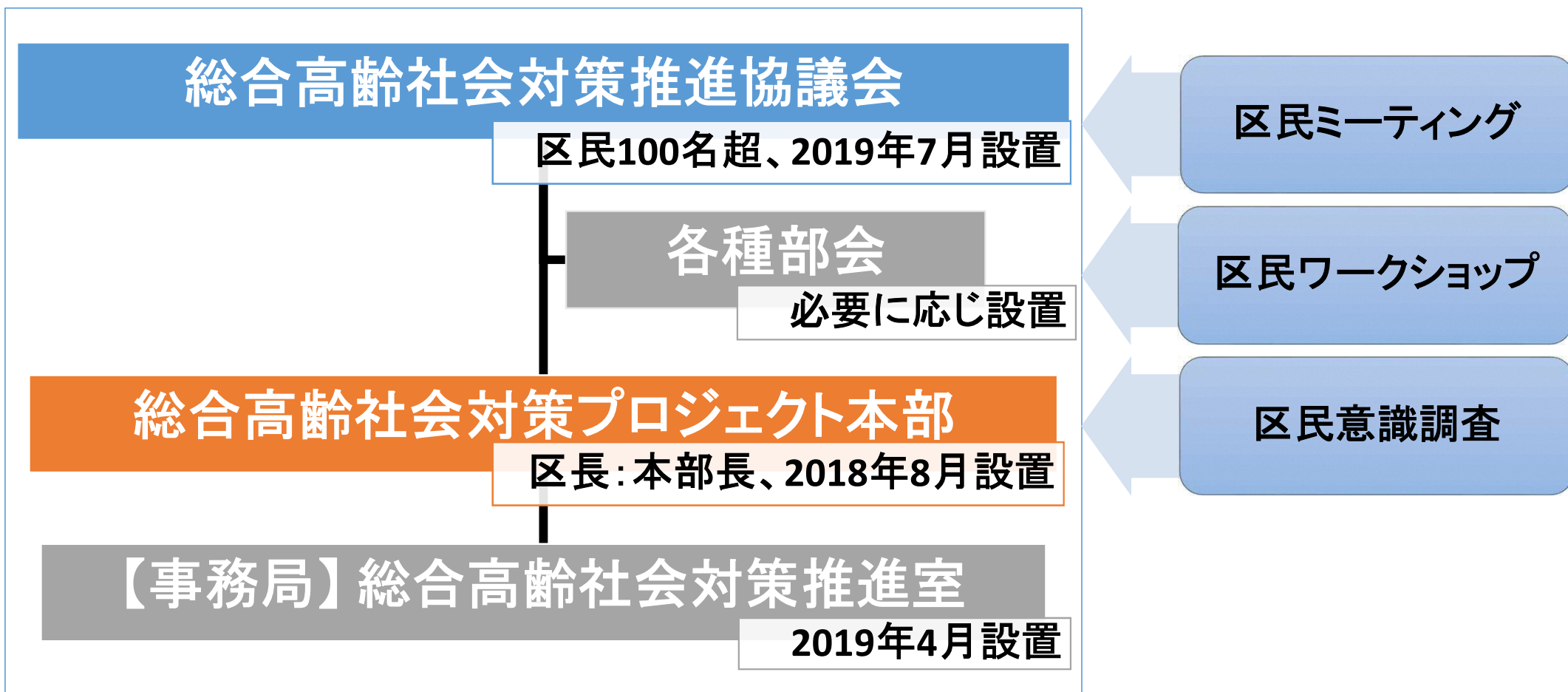
【2019年度末までに】民生委員・児童委員の欠員ゼロ

【2022年度末までに】75歳以上高齢者の孤立死ゼロ

## ●日本一の「高齢者にやさしいまち」

# 11 推進体制

- ・ 区民参加の「推進協議会」を中心とする「オールとしま」推進体制
- ・ 区民ミーティングをはじめ、様々な機会を捉えて幅広い区民の意見を反映



## 12 当面の取り組み① 社会とつながる「30のアプローチ」

- ・ 2019～2020年度の集中対策
- ・ **見守りの充実、民生委員の欠員解消**など、区民の実感につながる取り組みに重点

健康	安全・安心	文化・コミュニティ
① フレイル対策センターの整備	⑪ 地域包括ケア(見守りの充実)	⑲ CSWの強化
② 「としまる体操」の普及	⑫ 民生委員・児童委員の欠員解消	⑳ 区民ひろばの充実
③ シルバー人材センターの活性化	⑬ 選択的介護モデル事業	㉑ 福祉と文化の融合
④ 池袋保健所の機能拡充	⑭ 在宅医療連携体制の強化	㉒ 高齢者クラブへの支援充実
⑤ 健康センターの整備検討	⑮ 住宅・福祉連携による居住促進	㉓ 秩父市との「二地域居住」
⑥ がん対策の推進	⑯ 終活支援	㉔ 子ども・若者と高齢者の交流促進
⑦ 受動喫煙対策の推進	⑰ 福祉包括化推進体制の整備	㉕ 地域支え合いの担い手養成
⑧ 多剤服用対策の推進	⑱ 福祉人材の確保・育成強化	㉖ アトカル特命大使の参画促進
⑨ 生涯学習・スポーツ施設の整備	⑲ 介護施設の整備	㉗ 中小規模公園活用プロジェクト
⑩ 公共施設等のバリアフリー推進	⑳ 防犯カメラの設置促進	㉘ 「グリーンとしま」再生プロジェクト

## 13 「30のアプローチ」の進捗



東池袋フレイル対策センター 2019年5月開設



特別養護老人ホーム池袋ほんちょうの郷  
2019年6月開設



## 14 当面の取り組み② 現状分析・機運醸成

### 【現状分析・課題抽出】

- ・ 現行事業洗い出し、他自治体データ分析
- ・ 区民意識調査、産官学連携による調査研究

### 【機運醸成】

- ・ こども標語・絵画コンテスト
- ・ ウェブサイト開設、イベント開催

### 【行動計画策定】

- ・ 来年度の基本計画改定に併せ、策定検討
- ・ 「行政の行動計画」、「区民の行動計画」等

### 【基金設置】

- ・ 2019年3月  
「総合高齢社会対策基金」設置
- ・ 2019年5月  
過去3か年の寄附受入相当額積立  
102,583,375円
- ・ 「寄附」という形の新しい参画のあり方を提案 ⇒ 「寄附文化」の醸成



## 15 当面の取り組み③ エイジフレンドリーシティ推進

- ・ 中長期の取り組みとして、WHOが提唱する「エイジフレンドリーシティ」の実現を目指す
- ・ 「8つのトピック」に基づく継続的な改善で「高齢者にやさしいまち」を実現

- ① 屋外スペースと建物
- ② 交通機関
- ③ 住居
- ④ 社会参加
- ⑤ 尊敬と社会的包摂
- ⑥ 市民参加と雇用
- ⑦ コミュニケーションと情報
- ⑧ 地域社会の支援と保健サービス



ニューヨーク、パリ、ロンドンをはじめ、世界41か国、847都市(2019.6.1現在)が参加。日本国内では24自治体

# 16 日本一の「高齢者にやさしいまち」実現へのロードマップ

